Imagica Robot Holdings Inc.

NEWS RELEASE

JASDAQ

2012 年 11 月 1 日

各位

会 社 名　株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス
代 表 者　代表取締役社長 社長執行役員　長瀬 朋彦
（ＪＡＳＤＡＱ コード番号６８７９）
問合せ先　取締役常務執行役員 経営管理管掌　角田 光敏
Ｔ Ｅ Ｌ　０３－６７４１－５７４２
Ｕ Ｒ Ｌ　http://www.imagicarobot.jp/

IMAGICA東京映像センター

より高速かつ大容量の作業に対応した映像制作環境を構築

～トータル 400TB 超の高性能ストレージシステム～

当社子会社の株式会社IMAGICAは、株式会社データダイレクト・ネットワークス・ジャパンが提供するファイルシステムの増設により、トータル400TB超の高速かつ大容量のストレージシステムを構築いたしましたので、お知らせいたします。

（添付資料　全１枚）

株式会社 IMAGICA　ニュースリリース

『DDN ストレージシステムの増設により高速かつ大容量の作業に対応した映像制作環境を構築』

以上



PRESS RELEASE

報道関係者各位

2012 年 11 月 1 日

株式会社 IMAGICA

DDN ストレージシステムの増設により高速かつ大容量の作業に対応した映像制作環境を構築

株式会社 IMAGICA（本社：東京都品川区、代表取締役社長：藤川幸廣、以下 IMAGICA）は、株式会社データダイレクト・ネットワークス・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表ロベルト・トリンドル、以下 DDN）が提供する DDN xSTREAMScaler ファイルシステムを拡張し、さらに DDN GRIDScaler ファイルシステムを新規導入してトータル 400TB 超の高性能ストレージシステムを構築しました。

IMAGICA は、2011 年 12 月にフィルムスキャナー「SCANITY」を新設した際、4K など大容量の映像データを高パフォーマンスで処理する性能に優れた DDN xSTREAMScaler ファイルシステムを導入しました。そしてこのたび同システムを拡張し、さらに DDN GRIDScaler ファイルシステムを実装した SFA10000 と 5 台の SS7000 を新規に導入することで、高速かつ大容量のストレージシステムを構築しました。なお、DDN GRIDScaler ファイルシステムは拡張性に優れており、将来的な増強のニーズへの対応も考慮しています。

このたび増設したストレージシステムは、Fibre Channel や InfiniBand による高速ネットワークで東京映像センター内の編集室 8 室とデータカラコレルーム 3 室、スキャナー1 台、新設したデータアセットルーム 1 室に接続しています。それぞれの部屋や機材からストレージを介して大容量の映像データを高速に受け渡すことができるため、複数の部屋での共同作業や作業部屋の急な変更などにもストレスなく柔軟に対応できます。また、DDN xSTREAMScaler ファイルシステムとダイレクトに接続しているデータカラコレルームやスキャナーでは、高速処理によって 2K サイズの映像データをリアルタイムで読み込むことを可能とするなど、作業効率を向上させました。これにより、監督やカメラマン、エディター、カラリストがよりクリエイティブな作業に集中できるよう環境を整えました。

映画やテレビＣＭ、展示イベント用映像の分野では、4K といった高解像度かつテープレスでの撮影を可能にするデジタルシネマカメラの普及が進み、ファイルベースで仕上げまで行う作品が増加しました。また一方で、フィルムで撮影した素材をスキャンしてフィルム特有の質感を保持しながら高解像度の映像データに変換し、デジタル処理を行うワークフローもご好評いただいています。このような映像制作工程の変化により、ポストプロダクションに対する高パフォーマンス化のニーズはますます強まっています。IMAGICA は、これからも制作環境の改善に努めるとともに、映像の流通、配信分野においてもご要望を先読みして対応するため、インフラ設備の拡充とあわせてお客様に満足いただくための技術サービスを提案してまいります。

以上

◇ この件に関するお問合せ先

■株式会社ＩＭＡＧＩＣＡ　経営企画部 企画グループ

東京都品川区東五反田 2-14-1　TEL：03-3280-1278　FAX：03-3280-7503

担当：野津　仁